

## 長屋から独立した“空堀の家” 完成しました！



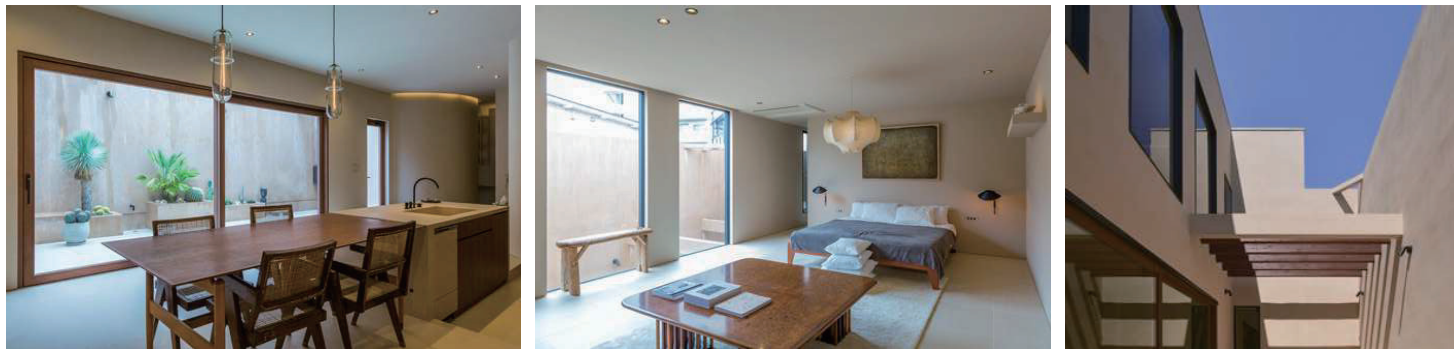
設計 / VANZ

「レトロでおしゃれな商店街」で人気の空堀商店街。この現場は、その空堀商店街の北側に位置します。元は築年数の古い長屋の一区画でしたが、両側の棟とは切り離し、新たに3階建ての木造住宅を新築しました。

長屋の間であることからお察しの通り、敷地条件としてはとても狭小地となっていますが、限られたスペースの中、工夫を凝らしたプランニングとなっています。

平面的な広さが限られるので、縦方向に変化をつけて、空間的な広がりを出しています。1階には広々としたリビング・ダイニングを設け、階段周りは吹抜に。1階と2階を区切ってしまわず、縦方向の空間につながりをもたせることで、明るく開放的な住まいを実現しています。設計の工夫で、光を取りづらい室内がこんなに明るくなりました。

## コートヤードのある“深江の家” 完成しました！



設計 / DECIDEDSIGN  
撮影 / 吉田みちほ

こちらの住まい、住まい手はデザイナーさんです。

大きなサッシの開口部や、スッキリとシンプルな中にも個性が感じられる寝室など隅々まで計算された空間づくりへのこだわりが伝わってきます。

さらに、この住まいの大きな特徴は、高さ6mの壁で囲われた「コートヤード」です。屋根がなく開放的な外部空間でありながら、建物に囲まれてプライバシーも守られたコートヤードで、自分達だけの外部空間を思い存分満喫できます。

住まいについての感想をお聞きしたところ、「一日の仕事を終えて家に帰るのが楽しみ」と話されていました。



おたより、ご感想、メールなどお待ちしております。  
お気軽にご連絡ください。

✉

株式会社中土居工務店  
代表取締役 中土居 理弘 info@nakadoi.co.jp

Nakadoi Construction & Reform corporation



建築業許可:大阪府知事 許可(般-17)第 125002 号 / 一級建築士事務所登録 大阪府知事(イ)第 22452 号

株式会社 中土居工務店

☎ 06-6725-0520

Fax. 06-6725-0530

〒577-0816 東大阪市友井 5-5-39

http://www.nakadoi.co.jp

心をこめて 夢を現実に  
家族と地球にやさしい家づくり

2022年 冬号

地域主義工務店がお届けする

# ひまわり通信

2022年が始まりました！本年もよろしくお願いします！



2022年、新しい年を迎えました。

3年目となったコロナ禍。変異株の感染拡大が気がかりな年明けとなりましたが、皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか？

今年も引き続き、ソーシャルディスタンスやテレワークなどコロナ禍での生活様式が継続され、それが今後のスタンダードになるのだと思います。人と人が直接的なつながりを持ちにくい期間が続きますが、色々な手段を使って、皆さんとつながりを持ち続けられるようにと思っています。

今年が皆様にとって、より明るく幸せな1年となりますように…。本年もどうぞよろしくお願い致します！

### “これからの住まい”に求められること

さて、テレワークが可能な人は在宅時間が長くなっていると思います。また、制限勤務でオフィスで仕事ができる時間が限られているものの、家では仕事ができないと言った声もあり、仕方なくカフェなどで仕事をする人も多いと思います。



この働き方の変化は、たとえコロナ禍が終息しても、ニューノーマルとして社会に定着し続けると言われています。今後、オフィス以外でのワークスペースの確保は必須となり、それを住宅に求める流れは当たり前になるのだと思います。

また、コロナ禍以降、住まいを選ぶ条件として「身近に便利な生活利便施設があること」や「暮らし心地」などが重要視される傾向にあり、「駅近」や「都市に近いこと」、「交通利便性が良いこと」などが上位を占めていたランキングに変化がみられるそうです。

今後より一層、家で快適に過ごせて、電車が出かけなくても買い物ができるという「身の回りの充実度」を上げることが、楽しく快適な暮らしには大切になってくるようです。

もう元には戻らない生活様式を踏まえ、今後の暮らしをしっかりと見据えて、暮らしを見直すことが大切です。

そういった変化やニーズをとらえ、新たな補助金制度がスタートするなど、暮らし方改革を後押しする施策が始まっています。

### 子育て世帯へのサポートが充実！

新築はもちろんのこと、リフォームについても額の大きな補助金が用意されているのが、2022年から新しくできた「こどもみらい住宅支援事業」です。18歳未満のお子さんをもつご家庭であれば、新築なら最大100万円、リフォームでは最大60万円の補助金を国から受け取ることができます。



子どもがいても仕事ができるように間取りを変えたり、在宅時の快適性を高めるために省エネ改修をしたりと、リフォームでも使うことができます。

例えば、間取りを大掛かりに変えなくても、階段周りや廊下を活用してワークスペースを作るといったことも可能です。これなら手軽に実現できそうな気がしませんか？



これまでの長期優良住宅やゼロエネ住宅への補助金と合わせて、子育て世帯がよりお得に住まいの手入れができる補助金となっています。

普段、家の中で何かしらの「我慢」をされている方、いつでもお気軽に私たちにご相談くださいね。



## “信貴の2世帯住宅” 改修工事が進んでいます！

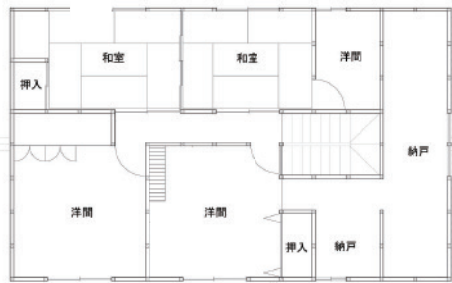
弊社設計施工による改修工事です。

親世帯が1階に住まわれている木造伝統家屋の2階部分を、子世帯のご家族のお住まいに改修中です。天井断熱、二重窓によって断熱性能を向上させながら、現代のライフスタイルに合うように間取と設備を更新する内容となっています。

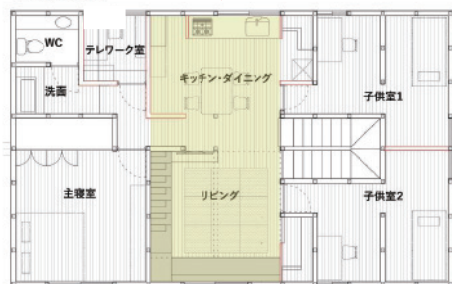
元々の間取りの中で、大幅に改修を行うところと、ほとんど触らないところのメリハリをつけた改修内容とすることにより、コストを抑えつつ、大胆な改修が可能となりました。

特にリビングは南北に奥行きのある一体の空間に生まれ変わる予定です。既存住宅における断熱、リフォーム支援事業を活用させていただきました。

▼既存図面



▼改修図面



▲1階のご両親に配慮し、部分的に防音床仕様に。



▲屋根断熱とすることで屋根裏のロフト空間を有効活用

## “南木の本の家 (F邸)” 新築工事

弊社で設計中の新築住宅です。

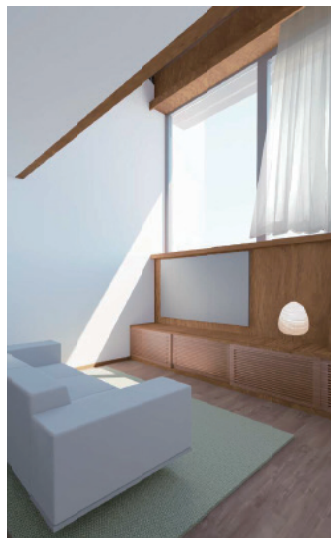
計画の初期段階から専用ソフトを用い、温熱環境や耐震性を検討しています。

イメージパースや模型を活用することで、完成形のイメージを分かりやすくお伝えするようにしています。

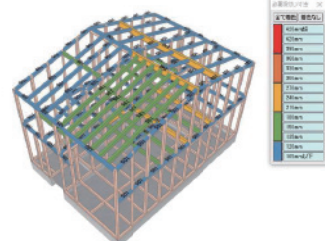
ただ単に断熱性能を上げるだけでは壁だらけの暗い家になってしまいますが、東面に面するリビングにはおおきな樹脂窓を設け、明るく快適に家族が集える空間が生まれる予定です。今年、春からの着工にむけて大詰めです！



▲イメージパース (正面)



▲イメージパース (リビング)



▲構造ソフトによる耐震計算



## 仲間が増えました …中尾優太くん…

中尾優太くん(2000年11月30日生まれの21歳)

好きな食べ物；『瀬戸のおしお』(おかき)

趣味；バイク



大エさんを目指したきっかけは 小さい時にお父さんの建設現場を見て自分も建物を建てる仕事に携わりたいと思ったから だそうです。  
小さい時に将来の目標を見つけられるなんて素晴らしいと思います。  
そんな中尾くんの今年の目標は 仕事の流れを覚えること 知らないを減らすこと。

小さい時の気持ちを忘れずに頑張ってください！！皆様 どうぞ宜しくお願いいたします。

by インタビューは中土居真穂でした！

奥様の Column

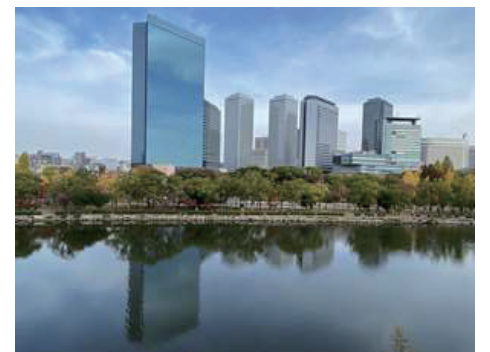
気ままにおさんぽ  
ホットな情報をお届けします！

令和4年あけましておめでとうございます。  
皆様お変わりなく新しい年を迎えられたことと思います。



昨年も気軽に出かけて行けない日々が続きましたが 秋に大阪城の紅葉を観に行ってきたので その景色をお届けします。

2021年11月半ば まだちょっと早いかなあと思いつつ 人混みを考えると 今しかないと出かけて行きました。真っ盛りとはいかないまでも 黄色やオレンジが混じったグラデーションもなかなかのものでした！うちのはカメラ 私はスマホで撮りまくる。同じ様な方々が沢山沢山(笑) 開放感と素敵な景色に癒された1日になりました。目と心の保養 写真で伝わりますように。

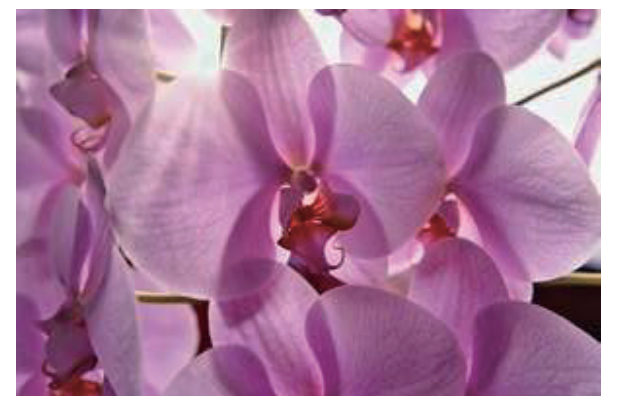


元の日常が戻って来るのは まだ少し先になりそうですが めげないで笑顔で過ごしましょう！ 本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

☕ coffee break ☕

家内のお誕生日に届いた胡蝶蘭

こんにちは中土居です。今回の写真は、家内のバースデープレゼントとして届いた胡蝶蘭。本当にお祝いにはピッタリの花ですね。左はカーテン越しの健やかな太陽を浴びた、胡蝶蘭らしいゴージャスなワンショット。右は陽光に浮かび上がる胡蝶蘭の花びらのワンショットです。



★カメラ；SONY α7-III  
★レンズ；タムロン 17-28mm

撮影モード：絞り優先  
シャッター速度：1/250、絞り f/2.8  
ISO 感度：100

撮影モード：絞り優先  
シャッター速度：1/250、絞り f/2.8  
ISO 感度：100